

平和堂財団設立35周年

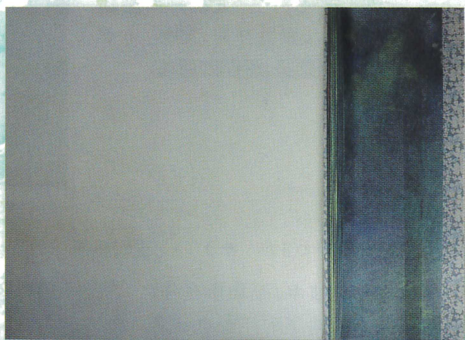
入場無料

第30回 平和堂財団芸術奨励賞受賞者による

新進芸術家美術展

2023年度芸術奨励賞受賞者4名を含め、これまでの受賞者の中から64名の作家の作品が一堂に会します。

この秋 滋賀ゆかりのアーティスト達の創造の息吹にふれてみませんか。

岩坂 佑史 (現代美術)
「何のためにするのか思い出せ 2023 年作」

石田 翔太 (日本画) 「風景抄」



松本 治幸 (陶芸) 「白磁窯変珠」



上坂 秀明 (日本画) 「飛び出せグリフ」2024

彦根会場

2024年10月12日(土)～10月18日(金)

10:00～20:00 (最終日は15:00まで) ※15日(火) 休館

プロシードアリーナHIKONE 多目的ホール

(彦根市スポーツ・文化交流センター) 彦根市小泉町640 (J・R南彦根駅前)

大津会場

2024年10月29日(火)～11月10日(日)

9:30～17:00 (最終日は16:00まで) ※11月5日(火) 休館

滋賀県立美術館ギャラリー 大津市瀬田南大萱町1740-1

(J・R瀬田駅よりバス約10分、「県立図書館・美術館前」または「文化ゾーン前」下車)

滋賀県立美術館企画展「生誕100年記念 志村ふくみ展」関連イベント

平和堂財団芸術奨励賞受賞者によるミュージアム・コンサート

入場無料

山本大心と仲間達「フランス音楽への誘い」

※事前申込不要

出演：山本大心 (ヴァイオリン・2017年度平和堂財団芸術奨励賞受賞)

山本光心 (チェロ)、小嶋早恵 (ピアノ・第91回日本音楽コンクール第1位)

日時 2024年11月3日(日・祝)

① 11:00 ② 14:00 (2回公演 各回40分程度)

会場 滋賀県立美術館エントランスロビー

※当日は「文化ゾーンフェスティバル」が同時開催されるため、駐車場が混雑することが予想されます。びわこ文化公園駐車場(無料・3か所)は、満車で駐車できないおそれもありますので、できるだけJ・R・バス等の公共交通機関をご利用ください。

共催：滋賀県立美術館

ワークショップ《こうさするこうえん》であそんでみよう! [日時] 2024年11月9日(土) 15:00～17:00 ※雨天中止 申込不要・参加無料

井上裕加里 (2021年度平和堂財団芸術奨励賞受賞) の作品、

不思議なかたちのブランコとすべり台で、

あそんでみませんか?

【会場】滋賀県立美術館 彫刻の庭

【対象】●ブランコ (幼稚園～小学生) ●すべり台 (誰でも)

※受付時に連絡先のお名前と連絡先のご記入をお願いします。

| 注意事項 | ◎《こうさするこうえん》は遊具ではなく彫刻作品です。◎今回のイベント中に限り、あそぶことができます。◎必ずスタッフの指示に従ってください。

主催：公益財団法人 平和堂財団 協賛：株式会社 平和堂 協力：株式会社しがぎん経済文化センター

後援：滋賀県・滋賀県教育委員会 大津市・大津市教育委員会 彦根市・彦根市教育委員会 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 滋賀県美術協会 滋賀県工芸美術協会
公益財団法人滋賀県書道協会 滋賀県作家協会 NHK大津放送局 BBCびわ湖放送 KBS京都 株式会社ZTV滋賀放送局 エフエム滋賀 (順不同)【お問い合わせ】公益財団法人 平和堂財団 TEL 0749-23-4575 <https://heiwado-z.jp>

公益財団法人平和堂財団は、株式会社平和堂の創業者・夏原平次郎が、平和堂を今日の企業に育てていただいた地域の方々に感謝し、そのご恩に報いるため私財を寄付し、平成元年3月に設立し、おかげさまで35周年を迎えました。滋賀県の教育、文化、体育、環境、児童福祉にかかわる各種助成や事業をおこない、地域社会の発

展に寄与することを目的に活動しています。その一環として、毎年、新進芸術家に対する「芸術奨励賞」を贈呈し、「新進芸術家美術展」として発表の場を提供しています。30回の記念となる今回は、日本画・洋画・版画・彫刻・彫塑・漆工芸・陶芸・染色・書、そして現代美術など、さまざまな分野のアーティスト総勢64名が出展します。

出品者（1998年度～2023年度までの平和堂財団芸術奨励賞受賞者より）

— 日本画 —

河本万里子
高田学
岩井晴香
藤野裕美子
大西健太
北川安希子
蔵下衣里佳
梶浦隼矢
西本実紀

小谷光

竹村花菜
石田翔太
上坂秀明
—— 洋画 ——
阿波連永子
岩崎恵子
矢野信司
伊庭広人
小泉広明

北村美佳

藤永覚耶
篠原涼子
岡本里栄
山岡明日香
福村真美
大西孝幸
中山悠平
山本麻衣子
鮫島ゆい

—— 版画 ——

川端千絵
松井亜希子
—— 彫刻・彫塑 ——
伊庭照実
伊庭靖二
吉居寛子
高石麻代
佐野耕平

—— 染色工芸 ——

金井大輔
—— 漆工芸 ——
藤井收
大町憲治
樫本さや香
橋詰里織
—— 陶芸 ——
神崎継春
小松純

石山哲也

宮本ルリ子
津守愛香
松本治幸
—— 書 ——
松沢麻美
押谷呉璧
藤田恭敏
本城研石
松永大樹

川添翠湖

野瀬晴風
筒井妍月
高井敦史
岡田清香
田中希京
岩坂光葉
畠山知子

—— 現代美術 ——

松延総司
井上裕加里
葛本康彰
明楽和記
岩坂佑史

2023年度受賞者の紹介

石田 翔太（いしだ しょうた） 日本画

1983年大津市生まれ。京都市在住。京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻日本画修了。滋賀県立石山高校美術科教諭、横浜市立大学客員研究員。2010年京都市立芸術大学大学院修了制作展大学院市長賞、2016年第3回改組新日展特選、2017年第1回新日春展新日春賞、第78回応用物理学会秋季学術講演会 JSAP フォト&イラストコンテスト最優秀賞。2022年公益財団法人吉野石膏美術振興財団「日本画個展助成」採択。京都日本画家協会所属。



「風景抄」

上坂 秀明（こうさか ひであき） 日本画

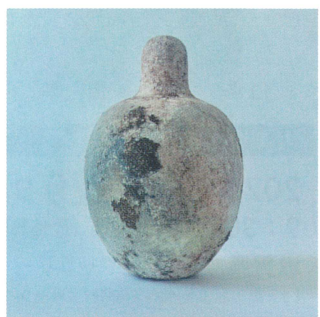
1988年吹田市生まれ。彦根市在住。京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画先行日本画修了。京都市立芸術大学大学、嵯峨美術短期大学非常勤講師。2008年内藤秀治賞、2010年京都市立芸術大学作品展山口賞、2017年第4回「京都日本画新展」大賞、第7回「星野眞吾賞」入選。くずはアートスクール塾長。景聴園所属。



「飛び出せグリフ」2024

松本 治幸（まつもと はるゆき） 陶芸

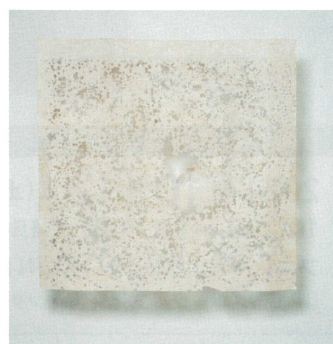
1983年米子市生まれ。栗東市在住。京都精華大学大学院芸術研究科陶芸専攻修了。世界にひとつの宝物づくり実行委員会滋賀県陶芸の森内窯専門員。2012年伊丹国際クラフト展（伊丹市立工芸センター）グットマテリアル賞、2020年第34回四日市萬古陶磁器コンペ（三重／ばんこの里会館）優秀賞、2021年秀明文化基金賞受賞。京都精華大学芸術学部造形学科陶芸専攻非常勤講師。



「白磁窯変珠」

岩坂 佑史（いわさか ゆうじ） 現代美術

1983年大津市生まれ。高島市在住。京都精華大学芸術学部洋画コース卒業。滋賀県内の木工所に勤務する傍ら、滋賀・京都を中心に個展・グループ展を開催。この春独立し、高島市を拠点とし本格的な制作を進めている。2023年 Kyoto Art for Tomorrow 2023 - 京都府新鋭選抜展 - 日本経済新聞社京都支社賞。



「何のためにするのか思い出せ 2023年作」

滋賀県立美術館企画展「生誕100年記念 志村ふくみ展」関連イベント

平和堂財団芸術奨励賞受賞者によるミュージアム・コンサート 山本大心と仲間達「フランス音楽への誘い」

出演：山本大心（ヴァイオリン・2017年度平和堂財団芸術奨励賞受賞）
山本光心（チェロ）、小嶋早恵（ピアノ・第91回日本音楽コンクール第1位）

日時 2024年11月3日（日・祝） 入場無料
① 11:00 ② 14:00（2回公演 各回40分程度）※事前申込不要

会場 滋賀県立美術館エントランスロビー

※当日は「文化ゾーンフェスティバル」が同時開催されるため、駐車場が混雑することが予想されます。びわこ文化公園駐車場（無料・3か所）は、満車で駐車できないおそれもありますので、できるだけJR・バス等の公共交通機関をご利用ください。 共催：滋賀県立美術館

企画展 生誕100年記念 人間国宝 志村ふくみ展 色と言葉のつむぎおり

滋賀県立美術館が長年にわたりつくり上げた国内屈指の規模を誇る志村ふくみのコレクションの数々に各地の所蔵品を加えて贈る開館40周年記念企画。滋賀県近江八幡市出身の染織家であり、随筆家としても活躍する志村ふくみの生誕100年を記念する展覧会。

会期：2024年10月8日（火）～11月17日（日）※毎週月曜休館、ただし休日の場合には開館し、翌日火曜日休館。
会場：滋賀県立美術館 展示室3
主催：滋賀県立美術館、京都新聞
※観覧は有料です。

Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館

〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1
TEL.077-543-2111
HP <https://www.shigamuseum.jp/>